

Cisco 1600 シリーズ ルータの ROMmon 回復手順

目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[フラッシュ中の有効なイメージを探す](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco 1600 シリーズ ルーターを、ROMmon スタック (rommon # > プロンプトが表示される状態) から回復する方法を説明いたします。

はじめに

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

前提条件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は下記のようにハードウェアプラットフォームに基づいています:

- Cisco 1600 シリーズ ルータ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

[フラッシュ中の有効なイメージを探す](#)

次に示す手順に従ってください。

1. する必要がある最初の事柄はどのデバイスがルータで利用できるか見ることです。 **dev** コマンドの発行によってこれをして下さい。rommon 1 > **dev** Devices in device table: id name
flash: flash rommon 2 >
2. 次に **dir** [device ID] コマンドを発行し、有効な Cisco IOS(R) イメージを探します。rommon 3
> **dir flash:** File size Checksum File name 3407884 bytes (0x804b4c) 0x6ba0 c1600-y-mz.121-5
rommon 4 >
3. そのイメージからのブートを試みます。そのファイルが有効ならば、正常動作モードに戻ります。rommon 5 > **boot flash:c1600-y-mz.121-5** program load complete, entry point:
0x80008000, size: 0x804a30 Self decompressing the image :
.....
4. どのファイルも有効ではない場合、以下の手順のいずれかを使って、新しいファイルをダウンロードする必要があります。ブートイメージと TFTP サーバを使用したダウンロード
1600 はブート イメージを ROM に保持しているため、ブート イメージを破損することなく常に使用できます。この手順は Xmodem のダウンロードよりも短時間で行うことができます。RxBoot モードに進むことができない場合は、問題はおそらくハードウェア関連です。[詳細な方法については、「ブートイメージを使用した ROMmon からのアップグレード方法」を参照してください。](#) ROMmon での X-modem を使用したダウンロード新しい Cisco IOS ソフトウェアはまた、X-modem を用いてコンソール ポートを通じてダウンロードすることもできます。[ROMmon を使用した Xmodem コンソールダウンロードの手順](#)を参照して下さい。ほかのルータを用いて有効な Cisco IOS ソフトウェア イメージを PCMCIA カードに移します。同じようなルータ (か互換 PCMCIA フラッシュカードファイルシステムを-[PCMCIA ファイルシステム互換マトリックス](#)を見てもらう少なくとも 1 つの他のルータが) あれば、またルータを回復するのにそのフラッシュカードを使用できます:両方のルータが同一 (同じシリーズ) ならば、他のルータのフラッシュカードを使用して、回復したいイメージをブートすることができます。注意: 1600 シリーズには、フラッシュから実行される (Run-From-Flash) タイプ (標準的な 1600) と、RAM から実行される (Run-From-RAM) タイプ (1600-R) があります。イメージの名前が「c1600-xxx-l」の場合は、Run-From-Flash ルータです。イメージの名前が「c1600-xxx-mz」の場合は、Run-From-RAM ルータです。Run-from-Flashルータはフラッシュ メモリから Cisco IOSソフトウェアを直接実行します、従って実行ルータからフラッシュカードを取り外すことはルータを停止します。ルータの種類は異なっても、両方のルータに互換性のある PCMCIA フラッシュカードファイルシステムがあれば、そのルータを使って Cisco IOS ソフトウェア イメージをフラッシュカードにロードすることができます。こうしてこのイメージを回復しようとしているルータに移動することが可能になります。

[関連情報](#)

- [ソフトウェアのインストールとアップグレード手順](#)
- [1600 シリーズ ルータ サポートページ](#)
- [Cisco IOS サポートページ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)